

# Kiyoshi Hasegawa

## 生誕120年記念 長谷川潔展

—横浜美術館は、この展覧会を通して東日本大震災からの復興を支援します—

2011年4月29日(金・祝)～6月26日(日)

◇毎週木曜休館[ただし5月5日は開館] ◇開館時間 10:00～17:00 [入館は16:30まで]

※節電協力のため開館時間を変更しております。※金曜日の開館延長はありません。

◇観覧料 一般 1,000(800)円、大学・高校生 700(500)円、中学生400(300)円

※( )内は有料 20名以上の団体料金 ※小学生以下無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方(1名)無料

※毎週土曜日は高校生以下無料(生徒手帳、学生証をご提示ください。)

主催：横浜美術館、朝日新聞社、神奈川新聞社／後援：横浜市／協力：総合版画工房 プリントハウス オー・エム、みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン、FMヨコハマ、首都高速道路株式会社

長谷川潔は、1891年(明治24)現在の横浜市西区御所山に生まれ、10歳までこの地で過ごしました。美術の道を志し、青年期には創作版画のパイオニアの一人として主に木版画を制作しました。やがて銅版画の技術を学ぶため1918年(大正7)27歳で渡仏。1980年(昭和55)に亡くなるまでパリに留まり、版画家として活躍しました。

フランスに渡った長谷川は、独学でさまざまな銅版画の技法を習得しました。計算された構図にビュランの硬質な線で細部まで描き込んだ静物画や風景画、ドライポイントの表情豊かな線を活かした清純な少女の肖像画など、長谷川の版画には、西洋の版画技法と日本的な美意識の融合を窺うことができます。また、当時廃れていた古典技法のマニエール・ノワール(メゾチント)を再興し、漆黒の地に小鳥や草花、身近な品々を描いた静物画は、長谷川の深い精神性を伝えています。

横浜美術館は、現在、660点余りの版画のほか、油彩画、素描、下絵など1,350点以上を所蔵しています。本展では、初期から晩年までの版画作品を網羅的に紹介し、あわせて下絵や銅原版、道具類なども含め、200点余りで創作の軌跡を辿ります。

生涯を通じ、自然との共生、宇宙の神秘、そして生命の尊さを追究した長谷川潔の芸術世界は、私たちの心を静かに癒してくれることでしょう。



1



2



3



4



5

### 横浜美術館

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

Tel. 045-221-0300(代表) 045-221-0319(広報)

Fax. 045-221-0317 広報担当：福山、佐藤、慶野

www.yaf.or.jp/yama/

作品図版 ※すべて横浜美術館所蔵

1《花束》1926年 ドライポイント

2《風(イエーツの詩に寄す)》1915年 木版

3《聖体を受けたる少女》1938年 ドライポイント

4《半開きの窓》1956年 エングレーヴィング

5《草花とアカリヨム》1969年 メゾチント

**◇関連事業**
**◆東日本大震災復興支援 ジャイアントタンポポ・プロジェクト**

会期中様々なチャリティー・イベントを開催します。集められた義援金・寄付金は、日本赤十字社などを通じて被災地の復興支援に役立てられます。ジャイアントタンポポは、長谷川潔が好んで描いたモチーフです。

- ジャイアントタンポポ募金：4月10日(日)より、館内各所に募金箱を設置します。
- チャリティー・エコバッグ：1,800円【長谷川潔展観覧券付き】(展覧会初日より販売)
- チャリティー・コンサート「鳥の歌～生誕120年記念 長谷川潔展によせて～」

日 時：5月20日(金) 12:10～13:00 [開場 11:30]  
 会 場：横浜みなとみらいホール 大ホール 特設ステージ [先着入場 500名]  
 出 演：服部誠(チェロ/東京フィルハーモニー交響楽団 首席チェリスト)  
 演 目：鳥の歌(カタルーニャ民謡)、無伴奏チェロ組曲 第一番(J.S. バッハ) ほか  
 入場料：無料(終演後にジャイアントタンポポ募金にご協力ください。)  
 主 催：横浜美術館、横浜みなとみらいホール

- チャリティー・トーク(参加者お一人様一口500円の支援金をお願いします。)

日 時：5月21日(土) 14:00～15:30  
 会 場：横浜美術館レクチャーホール [定員 240名、希望者多数の場合は抽選]  
 出 演：竹本忠雄氏(文芸評論家/筑波大学名誉教授)、猿渡紀代子(横浜美術館特任研究員)  
 演 題：「長谷川潔 作品の魅力と謎をめぐって」  
 主 催：横浜美術館、横浜美術館協力会

※事前に往復はがきまたはFAX(045-223-2757)で申込み(住所、氏名、FAX番号、イベント名を明記)  
 締切：5月11日(水)必着 申込先：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1 横浜美術館協力会

- その他チャリティー・グッズの販売などをいたします。詳細はホームページで随時お知らせします。

**◆ギャラリー・トーク(学芸員による作品解説)**

会期中の毎週金曜日 15:00～15:30 企画展示室 ※当日有効の展覧会観覧券が必要です。

**◆親子ワークショップ「銅版画に挑戦!ちいさな版をプレス機で刷ってみよう」**

日時：5月5日(木・祝) 1回目 10:30～12:00 2回目 14:00～15:30  
 会 場：横浜美術館グランドギャラリー  
 対 象：4歳以上中学生まで(保護者同伴1名まで)  
 定 員：各回先着20名 [10:00、13:00から整理券を配付します。]  
 参加費：無料

**◆市民のアトリエワークショップ**
**1.銅版画 メゾチントの魅力に迫る**

日 時：5月10日～6月28日(火曜日、全8回) 14:00～16:00 講 師：浜西勝則氏(版画家)  
 参加費：23,000円 定 員：18名 事前申込み 045-221-0366(締切4月19日)

**2.トーク&デモンストレーション 版画「摺り師」の技—長谷川潔の銅版画作品をめぐって—**

日 時：6月12日(日) 13:30～16:30 講 師：尾崎正志氏(版画摺り師/横浜マイスター) 猿渡紀代子  
 参加費：1,500円 定 員：30名 事前申込み 045-221-0366(締切5月24日)


**◇画像請求【Fax】 ※以下ご記入の上、Fax：045-221-0317 広報宛にお送りください。**

媒体名： \_\_\_\_\_

媒体ジャンル：新聞/雑誌/美術誌/テレビ/WEB/その他 ( \_\_\_\_\_ )

掲載(公開)予定日： \_\_\_\_\_

御社名： \_\_\_\_\_ ご所属： \_\_\_\_\_

ご担当者名： \_\_\_\_\_

ご住所：(〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

電 話： \_\_\_\_\_

メールアドレス(データ送付先)： \_\_\_\_\_

ご希望の画像 [いずれも作家は長谷川潔] ※作品図版は表面をご参照ください。

- No.1 <<花束>>1926年 ドライポイント 横浜美術館蔵
- No.2 <<風(イエーツの詩に寄す)>>1915年 木版 横浜美術館蔵
- No.3 <<聖体を受けたる少女>>1938年 ドライポイント 横浜美術館蔵
- No.4 <<半開きの窓>>1956年 エングレーヴィング 横浜美術館蔵
- No.5 <<草花とアカリヨム>>1969年 メゾチント 横浜美術館蔵

※掲載記事などにつきまして、基本情報確認のためゲラ刷り、原稿の段階で広報担当宛にFaxまたはメールにてお送りください。  
 ※大変お手数ですが、ご掲載いただいた場合は掲載紙・誌を1部、または同録ビデオ・DVDを広報担当宛にお送りください。